市の常識

★市議会議員、百名（町村合併促進法の特例により今年度一年間は旧町村議員が留任、改選後は三〇名）
★教育委員　六名（促進法特例で旧町村より一名宛と市議会側から一名、来年度改選後は五名、その内一名は市議会から選挙される）
★農業委員、南部地區（旭基里、鳥栖）二〇名、北部地區（麓、田代）十四名（委員は公選と推せん等による選任とがある）

鳥栖公民

オ2号　昭和29年10月1日発行

発行所　鳥栖市中央公民館　佐賀県鳥栖市（電話534）
発行人　宮原佐一郎
印刷人　松隈伊和見

公明選挙強調週間の成果

大人は關心が薄い？

☆九月一日から十五日まで「公明選挙強調期間」が全國一齊に実施されましたが、これに呼應して鳥栖市でも選挙管理委員会と中央公民館で各町、各部落を廻つて映画、紙芝居、幻燈をしたり座談会をひらいて色々御意見を聞きました。☆

☆又、「公明選挙」の作文とポスターを募集いたしましたが、市内の小中学校から作文約百篇、ポスター約二百点の應募があり、審査の結果、次の方々が入選と決まりそれぞれ賞状と賞品が贈られました☆

☆なお、ポスターは十月始めから市内各学校で「移動展」をひらくことになつています。☆

△ポスターの部

▲一等
諸岡京子（基里中三）城戸毅（田代中二）奥濃弘子（旭中一）多々良博之（麓小六）辻恵子（鳥栖小五）久米和子（基里小四）

▲二等
相良武子（基里中三）北村恭子（鳥栖中三）向井博登（鳥栖中二）大島紀子（基里中二）緒方和子（基里中一）牟田友子（鳥栖中一）田中拓夫（麓小六）穂渕良子（基里小六）森良子（基里小五）林睦子（麓小五）天本信利（基里小四）

▲三等
久保山悦子（基里中三）松隈八千代（同）中村孝子（同）辻料徳（鳥栖中二）野田正夫（同）村山竜男（田代中二）塚本光代（基里中一）古賀一紀（鳥栖中一）高取京子（旭中一）高尾礼子（基里小六）本木耿介（麓小六）松下保子（田代小六）杉本昌弘（鳥栖小五）松張眞弓（同）岸正敏（田代小五）碇りつこ（麓小四）古賀博文（基里小四）内田ちづ子（麓小四）

△作文の部

▲一等
北村恭子（鳥栖中三）中島泰（鳥栖中二）黒田ミヤ子（田代中一）松隈かおる（麓小六）横孝文（基里小五）久保山勝代（田代小四）

▲二等
原益太郎（鳥栖中三）石丸伸行（同）松島睦子（旭中二）船津茂（鳥栖中二）吉戸韓子（田代中一）樋口麗子（旭中一）中冨睦代（田代小六）秀島彰子（麓小六）原嶋彦（田代小五）碇野洋子（基里小五）中冨雅智（田代小四）

▲三等
重松万蔵生（鳥栖中三）常岡雅雄（同）久保啓次（旭中二）松山陽子（旭中二）大隈ますみ（同）川口美恵子（鳥栖中一）石橋敏子（同）羽根慶彌（同）天本さつき（田代小六）篠原靖子（同）清水冨美子（基里小五）綾部武二（麓小五）小石弘和（基里小五）松隈たかこ（田代小四）

助役　吉川　元秋

「良心を手腕に運用する人物たれ」之は同志社大学を設立した明治の先覺、新島襄先生立学の精神である。良心とは何か等と詮索すれば際限ないが、普通人は一應誰でもが持合せている持物と考えてよかろうと思う しかし、これを手腕にするとなれば、たちまち迫害、誹謗、損害等々が降りかかるので、余程の勇氣と熱慾と恬淡の心境を持ち合せていなければできないことだ。私は自らを疑うつて、かかる人物たらんと努力しているが近づけそうにない。

常に欲しい啓蒙

部落座談会

巡回映画と共に各部落で行つた座談会で、婦人会、青年團その他一般有志の方から寄せられた主な御意見を次に掲げます。

△候補者の選挙違反の「連座制」を強化せよ。
△法定費用の範囲で選挙ができるようにすべきだ。
△婦人会、青年團等の幹部が、候補者の車に乗つて應援することは慎しんでほしい。
△市議会の日どりを各區に知らせてほしい。
△末端部落に投票所を増設してほしい。
△違反事件をできるだけ市民に知らせてほしい。
△婦人が参考人として警察に呼ばれた場合「婦人のくせに」というような言動をされることは、人權を無視した行爲である。
△「公明選挙運動」は常時行つてほしい。

そのほか「特に婦人や青年が政治意識を高めるために、候補者を招いてその人柄やスローガンを聞く機会を多く作ろう」との意見も多くありました。又、①候補者のために有權者が米等を持ち寄つて、候補者を接待する行爲は違反か②演説会場で候補者の悪口を指摘する行爲は違反か、等の質問がありました。②については刑法並びに公職選挙法の二百三十五條にふれる場合があります①については今関係当局に照会しておりますが、その他色々活發な御意見を拝聴して係としても大へん勉強になりました

以上の御意見については今後できるだけ参考にして実行できるものはどしどし実行して行きたいと考えております。

明るい選挙

＝六年一等入選作文＝

麓小学校　松隈かおる

明るい選挙、正しい選挙にするには、自分が良いと思う人に投票することですよこからどんなに、良いことばでさそわれても、又金せんで、さそわれても、そんなさそいにだまされぬように、しつかりと自分できめた人を入れましょう。金せんなんかにつられるような人でしたら、明るい選挙をした人とは言えません

又、明るい選挙をしたからには、こうほしやの人も会議なんかで、けんかをしたり、ゆうけんしやのま心を、あだにして、自分のためにばかり働くようでは、明るいくらしはできません

私たち、子供のむねにも新聞やラジオを聞くたびに早く大きくなつて、明るい社会を、作らねばならぬという氣持がおきています。

みんなが手に手をとつて明るい町、明るい市を作りましょう。明るい選挙で、もつともつとよい日本をつくりましょう。

草刈問答

早うからおせいが出るなア「あい、暇ンうち馬も可愛がッとかんとなイ」こんだの風で黒田の多かつたごたるなア「うちんた早もんの多かつたケ今年やザマナカたイ」そイばつてひどのうしてよかつたばナ「あい、お陰で……稜は虫のつかんとよかばつてン」……丹精の稲は日増しに色づく。遠くでのどかな牛の啼き声、空は高く青い。

公明選挙

＝中学一年一等入選＝

田代中学校　黒田ミヤ子

夕ごはんがすんで、私はねそべつて新聞を読んでいた。すると、「吉田総理渙間」という問題が一面に大きく書かれていた。私はふと公明選挙運動の事を思いだした。それでそばにいた父に「公明選挙とはどういう事ですか」と尋ねて見た

「それは明るく正しい選挙の事だよ、それではわかるまいから少し話してやろう」とおつしやつたので、私はにわかに起きあがつてきんちようした。

「昔は、權力をにぎりたい者とか自分の利益をまもろうとする者が色々自分の目的に役だてる手段として金をやつたり、品物をもつていつたりして運動していたんだね。

併しこれでは立ばな政治ができないので、選挙のしかたについて色々きまりを設けて正しい選挙ができるようにしたんだ、ところがだね」とこういつて父は首を横にふつて

「どうしてどうしてやつぱり世間の目をぬすんで、そういう事をしている者がある。これはやつぱり自分達有權者が、おたがいにだまされないようにしなければなかなか良い選挙は出來ないよ。」

近頃の新聞を見ていると実にあきれる事ばかりだ。日本は重大な時期であるというのに、國会ではつかみ合いの大げんかをして、又自分の党の利益をはかるため、ぼう大な寄附をしてもらつたり、私たちにはわからないようです。

最近日本を訪れましたイギリスの議員團のお話によると、イギリスの國会では意見が反対だからといつてつかみあつたりするようなことはなく、女の議員も多いとのことです。

人格識見すぐれ本当に國民の幸福のため働いてくれる人をえらべるように、私たちは先ず自分がもつと正しい判断が出來るよう勉強して、明るい日本を一日も早く建設したいものです。

鳥栖市本金庫
佐賀中央銀行
鳥栖支店
電話　一五七番　一五八番

あなたの人權を守る
人權擁護委員制度

私達が生活していく上に必要な自由や權利を守るための人權擁護法が施行され人權擁護委員制度が生れてから今年はまる五年になります。

△人權侵犯事件

しかし、私達が毎日の新聞、ラジオ等で見聞きするものの中には沢山のいまわしい事件があります。最近の近江絹糸のストは〃人權斗争〃で有名ですし、又〃人權じゆうりん〃という言葉はよくきく事です。これはまだ他人の人權がないがしろにされている事を示しています。

△人權のお医者さん

私達の人權は私達自身が常に監視し、他から犯されないようにしなければなりませんが私達が少し油断をすると病氣にかかるように之はともすると犯され勝です。病氣が重いときはお医者さんに見せますが、私達の權利を犯す者を私達はできるだけ早く除く事に努力し手に負えなければ誰かに相談しなければなりません

△人權擁護委員

その私達の人權を守つてくれるお医者さんが「人權擁護委員」なのです。「人權擁護委員」は法務大臣から仕事をゆだねられた人格識見の高い人で各市町村で次のような仕事に当つておられます。

○人權侵犯事件が起たら自ら調査して勧告したり
○法務局と連絡して國家の力で事件を調査処理し
○新聞、ラジオ等で世論に訴えて、お互いの權利を尊重しなければならないことを知らせます。

鳥栖市の人權擁護委員は次の方々です

鳥栖東町　原　憲治
田代町田代　重松　栄
基里町飯田　高島正雄

▲人權相談

若し、私達の人權が犯される時は直ちに「人權擁護委員」に相談されれば事情を調べて適当な處置をしてくれます。私達の身近に起つた問題は進んで相談を受け、明るい家庭明るい鳥栖市を築くよう心掛けましょう

旭中学校一年　奥濃　弘子

公明選挙に思う

基里町荷根崎　森　貞代

去る九月一日から全國的に公明選挙運動が行われましたが、少しばかり私の身近なことについて私見を述べさして頂き、皆様の批判を仰ぎたいと思います。

それは去る五月の婦人会の理事の選挙のとき丁度敬老会の世話人の会台で「任期後の理事さんの選挙はどうするか」と話が出ました折私は、「隣組で決めた候補者を持ち寄つてみんなで選挙したらどうか」と提案したところ支部長さん曰く「今までの四人をこのまま推せんしてもらえないならやめる」とおつしやつて私は呆れてしまいました。

これは今までの四人の中一人でも変つたらできないような縦蓆でございましたすべて議員にしろ役員にしろ規則通りに任期を満了したら改選しなければならないことは当然なことです。

誰でも納得の行く選挙こそ本当の「明るい立派な選挙」ではないでしょうか。

ある部落でみんなから推せんされた人が実際投票してみたら僅か二票しか入らなかつたという例もあります。大勢寄つた処で本当の自由な意見を述べる人が少いからこそやはり選挙が必要になります。

これは小さなことかも知れませんが私達のよい政治を作るための出発に当る大事なことなのです。ややもすれば、人のいうなりになり勝な私達婦人が、自分の頭で考え行動するにはもつともつとお互が勉強しなければならないと思いました

鳥栖市は〃〃〃〃〃〃小選挙區

鳥栖市議会議員の選挙區については、九月六日の市議会で大選挙區、小選挙區とで審議されましたが五十九対三十二で次の通り旧町村単位の「小選挙區」と決まりました。

鳥栖	十二名
田代	五名
基里	五名
麓	四名
[illegible]	四名
計	三十名

▲十月下旬、鳥栖市臨時市議会の予定

※「鳥栖公民」の題字は鳥栖高校・平川朴山先生書

「市民の聲」に對する
前號
☆☆ 市長の回答 ☆☆

前号で本紙特集のアンケートに対して寄せられました皆さんの御意見の要点は▽道路問題▽教育施設の拡充▽農工業の振興▽図書館、公民館、公園の設置▽公平なガラス箱の改治▽人件費の早急削減▽上水道新設と工場誘致、特に▽道路問題と合せて市営バス運行や▽図書館、公衆設置の意見が多く、そして▽市になつて親しみがない、部落座談会で市当局は直接市民の声を聞いてほしい▽他市に比べ税金が高い▽市の窓口が不親切だ、等々具体的な数々の意見が寄せられましたが、之に対して次のような市長の回答を得ました。

鳥栖市長 海口守三

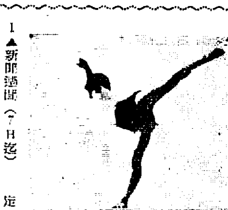
「鳥栖公民」という刊行物が出版され市民諸君の率直な意見を一つでも多く聞くことが出來たことは、非常に結構なことだと思います。私としては今回に限らず將來も出來るだけくわしくお答えしたいと思つています。ただ紙面の都合もありますから一人一人の御意見に一々お答えすることは不可能ですから、とりまとめてお答えしましょう。

先づ道路の問題ですが、これは少しづつ改修して行きます。御承知のように道路には國道、県道、市道とありまして國道、県道の改修は到底市だけの力では出來ません。市道にしても莫大の費用がかかりますから経費ともニラミ合せて、出來るだけ沢山やつてゆくつもりです。

県体育大会は來年春、是非とも挙行するつもりですそのためには市民の皆さんの格別の御協力を願わねばならないと思つています。

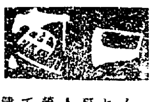
鳥栖市役所が遠くなつたという声が多いようで、これはご尤もと思いますが、目下市内各町村へのバス運轉について研究中でありますから今しばらくの御辛抱です。下水道、上水道を完備したいと思つていますが、何しろ戦億の建設費がかかるのでいま調査中ということろです。上水道は一戸当り月に概算四百円位は使用料がいるのでわないかと思われますので、この点に関しても市民諸君の可否の御意見を伺いたいと思つています。公民館活動の活潑化図書館設置等、私共はその必要を痛感しています。何とか早く手をつけたいと思います。農村の振興ということは当然のことで、私は農村が豊かにならない限り新市発足の意味はないと思つています。

要するに「市になつた」ということは何でも直ちに市民を幸福にする「まじない」ではないのです。幸福にするには幸福になるだけの種を蒔かねばならない、その種は誰が蒔くかというとそれは、市民の皆さんです。私達は皆さんが蒔かれたいい畑を育て、雑草を除いていい收穫をするようにやとわれた監理人です。私達をベンタツして皆さんの市を一層よくするようよろしく御指導をお願いします



10月の行事

1▲新聞週間（7日迄）▲共同募金（31日迄）
2▲「母の日」の行事（鳥栖高校、研究発表、レクリエイション等）▲体育大会（鳥栖工高）
2〜3▲修学旅行（鳥栖小学校）
3▲珠算検定（鳥栖高校、全國一齊）旭小中学校合同運動会▲田代小中学校運動会▲鳥栖中学校運動会▲麓町民体育大会▲寄生虫予防週間（9日迄）
4〜5▲工場見学旅行（鳥栖工高）
4〜16▲狂犬病予防注射
5▲日住虫衛生教育
6▲麓小中学校運動会
6〜15▲宮入貝一斉採取
7〜8▲旭小学校修学旅行
10▲麓町婦人、青年会親会（麓公民館）▲田代中学校修学旅行（一、二年）▲基里中学校運動会▲鳥栖小学校運動会▲鳥栖中学校修学旅行（一年）
11〜16▲鳥栖工高校内対抗競技
14▲鉄道記念日
15▲八幡神社祭礼（旭町村田）
16▲鳥栖中学校町内駅傳
15〜30▲秋季薬剤撒布（日住虫）
16▲田代中学校々内マラソン、旅行反省会
18▲諸岡神社祭礼
20▲えびす講
23▲鳥栖中学校内スケッチ大会▲中学排球、籠球、卓球大会、（鳥栖工高、市体協主催）
24▲三養基地区中体連運動会
25〜31▲結核予防週間
27〜2▲読書週間
31▲三養基地区中体連駅傳
中旬▲佐賀県工業教育研究発表会（鳥栖工校）▲就職指導講習会（鳥栖商校）



食欲の盛んな秋が訪れました。夏に衰えた人はうんと栄養をとつて回復し、健康な人は益々すこやかになつてもらわねばなりませんがともすると食べ過ぎますから注意が肝要です。

又、農家では農繁期に備えて保存食を用意しておくことも一法です。保存食には玉葱のあちやら漬、鰆のみそ煮、鯖のソース漬、煎り豆漬しなど簡単に栄養をとる献立として喜ばれます（栄養料理の講習会は別途公民館でも計画中ですが、栄養関係の御相談は保健所の栄養士、土岐さんに遠慮なくお申出下さい）

市税納期限

◎市民税
才1期 7月1日—7月30日
2 9月1日—9月30日
3 11月1日—11月30日
4 1月1日—1月31日

◎固定資産税
才1期 5月1日—5月31日
2 8月1日—8月31日
3 12月1日—12月25日
4 2月1日—2月末

◎自轉車荷車税
5月1日—5月31日

開催地は鳥栖市
☆☆☆☆☆☆ 第八回縣民体育大会 ☆☆☆☆☆☆

來年才八回の県民体育大会の予定地として、鳥栖市があげられておりましたが市体育協会ではこれを受諾して去る九月の市議会でも大会設備費など約五〇万円が、追加予算として認められましたので、來年の県体は鳥栖市で開催されることになるわけです。

來年は丁度市制施行一周年にも当りますので、この記念行事としていま県体の色々細目にわたる計画が進められております。

鬼木俊夫（二二）

今度農業委員会より中央公民館勤務となりましたので御紹介します。

文庫

燈火親しむ読書のシーズンです。今年は新刊図書の購入ができませんが、中央公民館では現在三百冊余の図書を備付け、無料で貸出しをしております。一人一回一冊、一週間以内、どしどし御利用下さい。

日本では一カ年に約二万回、三十分に一回位の火事が起きています

火事はすぐ電話一一九番へ

鳥栖市常備消防部

柳原さん〝全國準ミス〟へ

ミス鳥栖にえらばれた旭町の柳原道子さん（二三）は、地方自治展覧会のミス新市紹介写真展で全國新市一五五市の中から目出度く「準ミス」に当選しました。写真（全身）と共に送られた市長の「推薦のことば」を御披露しましょう。

◇

柳原道子さんは清純なお嬢さんです。すつきりした服装を通して、その精神的な美しさが光り輝いているような感じです。容姿は御覧の通り八頭身、ただし、アメリカなどへ行つて、あくどい美人コンテストに出場しようというような職業的写頭気は微塵も持つていない。佐賀高女を卒業、福岡高等女専で洋裁を専攻して以來、家庭で母親の手傳いに専念している淑やかさがうかがわれる、床しい深山の百合の感じである。

私は柳原さんを日本一のミスだと思つている。

〝〝原稿募集〟〟

本号は二頁のため次号へ割愛した原稿もありました。次号は十一月上旬、四頁で水道問題を試集の予定です隣組常会、井戸端会議での話、何でも結構。皆さんの建設的御意見をどしどしお寄せ下さい。

締切十月二十日迄

文芸（詩）

休みじかん

鳥中一 古賀 継護

ウーウー
時間だ、授業の終りの笛が鳴る
授業中ひつそりとしていた運動場が
ホームランを打つた時の声えんのように
子供達のさけび声でいつぱいだ
走る子、ゴム飛びする子
野球する子
皆、顔をまつ赤にして遊んでいる
ウーウー
又始まりの笛が鳴る
あれほどにぎやかだつた運動場が、ひつそりと
汽車が出ていつた後のホームのように静かだ。

山口の自轉車

新発賣！月賦で買える
通勤用車と學生用車
特價一六〇〇〇円
代理店鳥栖新町 稲井治商店

農業面より見た 鳥栖市開発について

鳥栖市中通り 松隈佐次郎

私は県農業委員三年の経験から、今鳥栖市が直面している大規模な農業開発の問題について述べてみようと思う。

この問題は狭く限れば農業面の問題だが、今後の鳥栖市の発展のために大きな意味をもつものである。鳥栖市では農家の三分の二以上が兼業農家である。幸い鳥栖市は交通の便がよく、農家の子弟の多くが農業よりも割のよい工場や会社に通勤しているが、それは決して農家の二三男問題や農村の潜在失業者の問題等の深刻さを根本的に解決してはいない。

このように不安な状態におかれている農民および市民にとつても、非常に有望な開発計画が目前にぶらさがつている。それは河内ダム、立石ダムの建設および大規模な未墾地開拓の計画である。

鳥栖市の奥部落は戸数一四〇戸、水田面積七八町歩、一戸平均五反だが実際には一町以上の耕作者は三〇戸にすぎない。ところがこの部落を十分開拓すれば三〇〇町歩の田畑が実現され一戸当り二町の耕作ができることになる。

もしこうなれば農民は出稼ぎどころか手不足で困るだろう。しかもこの開拓が殆ど費用の負担はなしで可能だとすれば、これほど有望な計画がまたとあるだろうか。

鳥栖市に工場誘致その他も大いに結構だが、農業問題のもつ比重も正当に評價されねばならない。全般的な視野と長い見通しの上に政策が打立てられなければならない事は今までの経験が示すところだ。次に鳥栖市民が当面している農業開発計画について少し詳く述べると

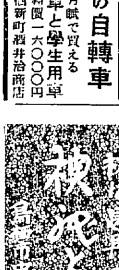
一、河内ダム建設計画

これは既に県営でやる方針で、或程度調査も済み工費概算も出來上り地元の熱意いかんによつて建設が進められようという段階にある。この計画の概略について述べれば、場所は河内の一里松貯水面積一五町歩水深平均七米、堤高三〇米、計画面積千町歩、開田百町歩、工事費二億千三百万円、内國庫負担一億六百五十万円、県負担五千三百二十五万円、地元負担五千三百二十五万円となつているが、県農地部長は地元負担はなんとかなる、堤防の崩れるようなことは絶体にないと言明している。

このダムが建設されれば大木川の洪水は防がれるのみならず、新に畑地が百町歩水田となり千百町歩の水田が旱バツしないことになる。又発電所が設けられるが、この発電所を市営で行うときは多額の國庫補助が得られ電氣料を市で吸收するときは大きな市の財源となるだろう。

この事業に対しては知事も非常な熱意を示されている。この計画では水田約十町歩がつぶれるが、これの補償として大谷の山林（元農地）約五十町歩未墾地買收によつて與え、之を二三男の分家入植の名目で開拓させれば相当な補助金と、三ケ年無利息据置六ケ年目から年三分六厘の十五年間年賦償還の営農資金或は家畜資金が借入れできる。又河内を通つて大谷の開拓地まで開拓道路として全額國庫負担でバスの通える道路が建設できるがこれは觀光道路としても利用できる。

＜以下次号＞



大鳥栖建設へ

旭町 陶山儀一

「破壊は易く、建設は難し」と云われている通り吾が鳥栖市も幾多の難関を突破して、見事新年度より建設の実を結ぶことが出來ましたことは、ひとえに当局各位の献身的努力と四万市民各位の絶大なる御協力の賜に外ならず誠に御同慶にたえない処で御座います。

上意下達、下意上達とは昔の言葉かも知れませんが、左様な意味で紙上を介してお互いに意思の疏通を図ることの出來る公民館報が発刊されることは、誠に意義深きことで御座います。

私は建設を担任している関係で、かく申上ぐる訳ではありませんが、一般経済では「入を図り出るを制す」と常識的に申しますが、私は寧ろ、「入るを制して市民の負担を輕くし、出るを図つて合理化すること」こそ真の公共経済かと存じます。然らば、その支出の合理化とは、数に於いても絶体多数を擁する農家の経済力即ち購買力の培養を図り、その購買力に依つて商工その他の諸業の繁栄に図るべき施策こそ、吾が市の繁栄の捷径であり、又真の合理化政策ではないかと思います。

現下の経済界は緊縮とは申しながら、デフレ様相愈々深刻化して参りましたがこの八月が最高潮と云われていますので、どうぞ市民の皆様、忍び難きを忍びこの難関を乗り切るべく、より一層の御健斗を祈つて止まない次才で御座います。

以上を以つて素志の一端を述べさせて頂きます。（筆者は建設常任委員長）